

OFF TONE(オフトーン) クリアパネル 取付・取扱説明書

「施工業者様へのお願い」

本説明書は、お施主様が製品を安全に正しくご使用いただくための
お願い事項やメンテナンス方法などの重要な内容を記載した「取扱
説明書」と兼用になっております。必ずお施主様に手渡していただ
きますようお願いいたします。

正しく安全に施工して、お使いいただくためにこの説明書を必ずお読
みください。なお、「安全のために必ず守ること」は取り付け上や使用
上大切なことですので、必ず事前にご確認ください。

製品到着後は速やかに製品不具合がないか確認してください。

■ 本製品は透光性を持つ吸音装飾インテリアパネルです。壁面か
ら50～100mm離して設置頂くことで、吸音性能を発揮します。

■ 本製品はパーテーション、室内壁専用です。窓面、屋外への取り
付けはできません。

施工説明書・取扱説明書共通

1. 安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分
して説明しています。



警告

誤った取扱いをしたときに死亡や重症など
に結びつく可能性があるもの



注意

誤った取扱いをしたときに軽症または家屋・
家財などの物的損害に結びつくもの

本文中や本体に使われ
ている図記号の意味は
次のとおりです。



禁止



指示に従う



警告



製品に強い衝撃を加えたり、ぶらさがったりしない。
けが、破損、落下の原因



注意



ワイヤーを強く張りすぎたり、ねじれの力を加えたり、もの
を接触させない。
ワイヤー切断、吊りもと・製品の破損、落下の原因

製品を故意に強く引っ張ったり、揺らしたり、製品以外のもの
をぶら下げたりしない。
ワイヤー切断、吊りもと・製品の破損、落下の原因

パネルの端部やワイヤーを素手で触らない。(特に、先端
がほつれたワイヤー)
けがの原因



レールは強度ある下地(木、軽鉄、コンクリート下地)に対
し、適切なビスで固定する。
落下の原因

製品と壁面の距離は50mm以上離し、ゆれにくい位置を選
定する。(空調の風向きなど)
製品の破損、壁面の損傷の原因

ワイヤーをカットする場合は必ずハンダ処理をする。
切断面がほつれ、強度低下、落下の原因

お願い

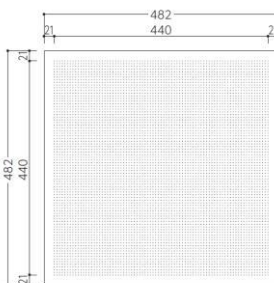
- 製品の近くに加湿器を置くなど、過度な湿気は近づけないように
してください。パネルの反り、変形の原因となります。
- 給湯室など、高温多湿になる場所の近くや、空調が直接当たる
場所には取り付けないでください。パネルの反り、変形の原因と
なります。
- ストーブなどの熱源を近づけないでください。パネルの反りや変
形の原因となります。
- 本製品は吸音パネルを幅方向に2枚ないし3枚連結、縦方向に
は4枚連結することを想定しています。それ以上の連結は思わ
ぬ不具合や事故の原因となる恐れがありますので、おやめくだ
さい。
- 吸音パネルを幅方向に4枚以上並べたい場合は、2枚幅または3
枚幅のセットを連結させずに並べて取り付けてください。
- 製品を取り付ける前に取付部材(ワイヤーグリッパー)に十分に
ワイヤーが差し込まれていることを確認してください。
- ワイヤーを張る方向と取付部材の方向が一直線になるように
してご使用ください。
- 取付部材(ワイヤーグリッパー)の装着方向(上下)が正しいこと
をご確認のうえ使用してください。
- 製品取り付け後にワイヤーが伸びて若干ワイヤーが緩むことが
あります。その場合には再度ワイヤーを締め付けることで緩み
を解消してください。
- 永年の使用で取付部材(ワイヤーグリッパー)が円滑に動かなく
なった場合、内部に塵、サビ、ワイヤーの切りくず等が溜まっ
ていることが考えられます。その場合は安全のために取付部材を
交換してください。
- ワイヤーのほつれの状態によっては取付部材に使用できなくな
りますのでワイヤーを取替えてください。
- 本製品を廃棄する場合は廃棄される各自治体の指示に従ってく
ださい。

取付説明書

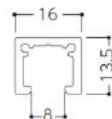
2. 取り付け前の準備

2.1 製品内容(製品仕様)

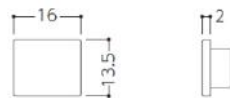
2.1.1 製品名称と形状



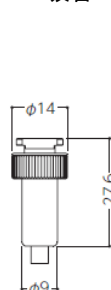
吸音パネル本体



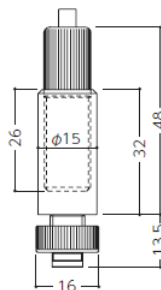
天井・床レール(2m)



天井・床レール エンドキャップ



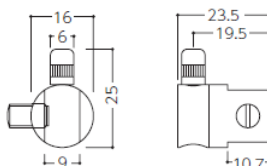
天井アタッチメント



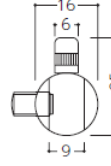
床アタッチメント



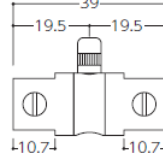
ワイヤー



パネル取付金具(1枚用)



パネル取付金具(2枚用)



2.1.2 品番、入数一覧表

■ 吸音パネル本体

品番	＜仕上げ＞（孔加工）	入数
WB0902-01	＜クリア＞（φ0.7@5.5mm）	4

■ レール

品番	部材名	入数
WB0902-B01	天井・床レール	2
	天井・床レールエンドキャップ	4

■ パネルパーツ

品番（W×H）	部材名	入数
WB0902-B02 （W2×H4）	天井アタッチメント	3
	床アタッチメント	3
	パネル取付金具（1枚用）	16
	パネル取付金具（2枚用）	8
	ワイヤー	3
WB0902-B03 （W3×H4）	天井アタッチメント	4
	床アタッチメント	4
	パネル取付金具（1枚用）	16
	パネル取付金具（2枚用）	16
	ワイヤー	4

※ パネルをW4以上並べるときは、W2またはW3のセットを**連続させずに**並べてください。必要に応じレールも買い増ししてください。

2.2 現場にて準備いただくもの

本製品の取り付けには、本製品の他に以下のものを施工業者様にてご準備いただく必要があります。

2.2.1 現場調達資材（天井・床レールを固定するビス）

名称	数量	下地	選定基準
ビス	10本/m	木	木下地用ビスを使用 下地に20mm以上入る長さ
		軽鉄	軽鉄用ビスを使用 裏面に10mm以上出る長さ
		コンクリート	コンクリートビスを使用 （長さはビスの施工方法に準じる）

- ・ レールには300mmピッチでφ4mmの下孔を設けています。
- ・ 床下地がOAフロアの場合、OAフロアの材質に応じてビスを選定してください。ビスがきかない床には取り付けできません。

2.2.2 工具

名称	備考
電動ドライバー	天井・床レールをビス固定するときに使用
マイナスドライバー	吸音パネルをパネル取付金具に取り付けるときに使用

2.3 下地と取付位置の確認

本製品はレールを天井、床下地へ固定する必要があります。

- ・ 下地（木、軽鉄、コンクリート）の有無を事前にご確認ください。
- ・ 下地がない場合は必ず補強をおこなってから取り付けしてください。
- ・ 本製品の重量は約15kg/mです。

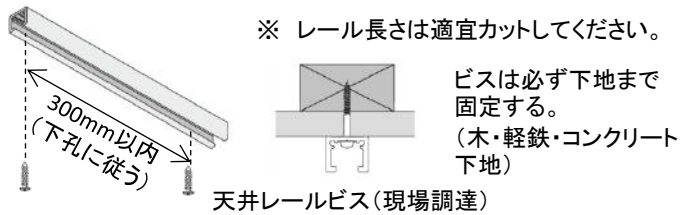
本製品は背面壁から50mmまたは100mmあけて取り付けしてください。

- ・ 背面壁からの距離により吸音性能が変わります。詳細はカタログ等をご確認ください。

3. 施工方法

3.1 天井レールの取り付け

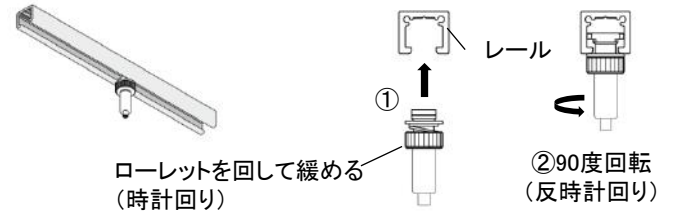
レールの位置を決め、エンドキャップを取り付けてから、下孔に従い、ビスで天井下地に300mmピッチで固定してください。



天井レールビス（現場調達）

3.2 天井アタッチメントの取り付け

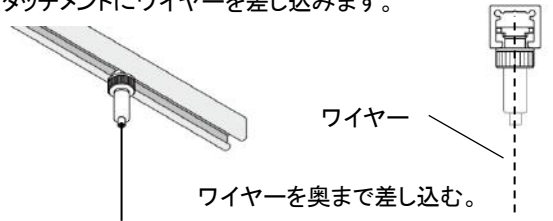
天井アタッチメントを天井レールに取り付けます。



- ① 金具のローレット部をゆるめて、レールの溝に差し込み押し上げます。
- ② 金具を押し上げたまま、90度回転させるとレールが金具にはまり、位置が固定されます。

3.3 天井アタッチメントにワイヤー取り付け

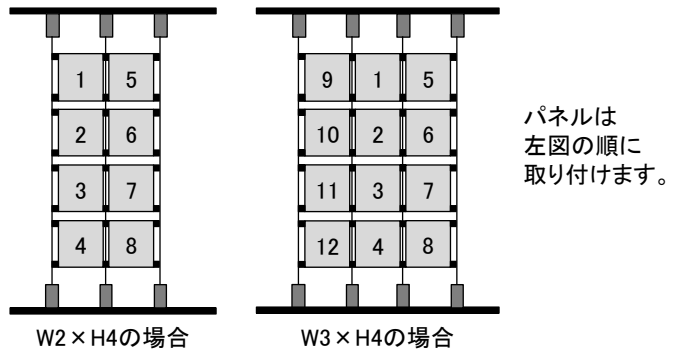
天井アタッチメントにワイヤーを差し込みます。



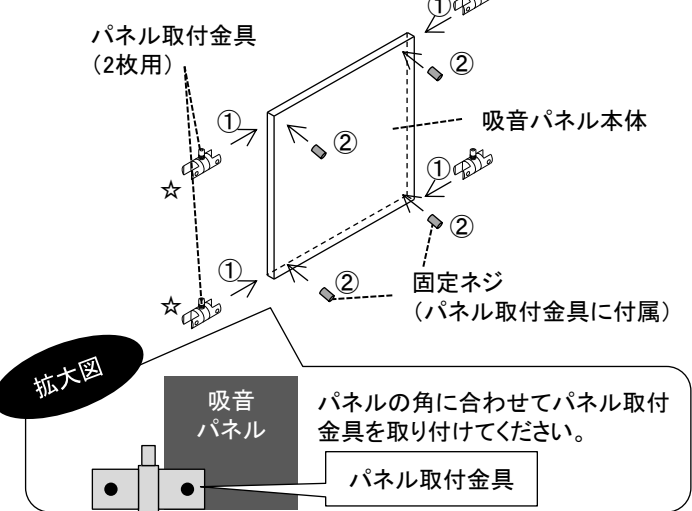
3.4 パネル取付金具とパネルの取り付け

吸音パネルをパネル取付金具に取り付け、ワイヤーに吊り下げます。

3.4.1 パネルの取り付け順

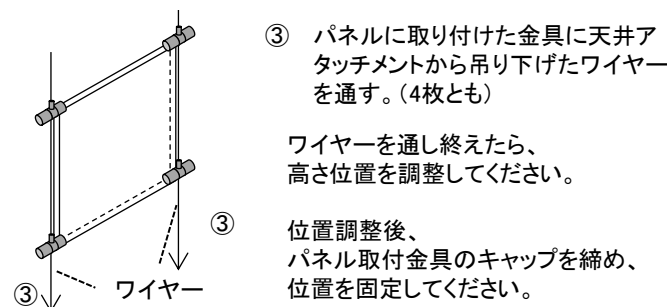
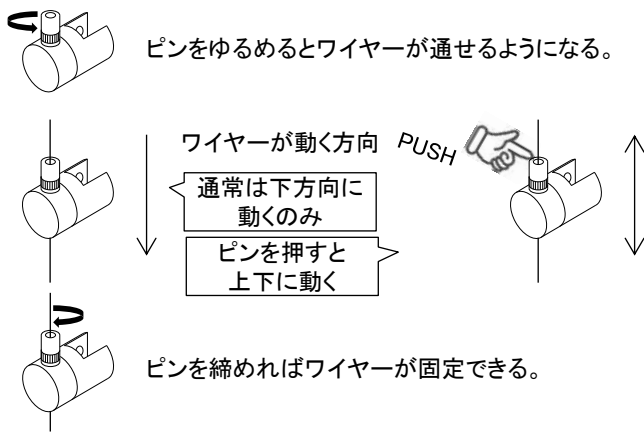


3.4.2 1～4枚目のパネル取り付け

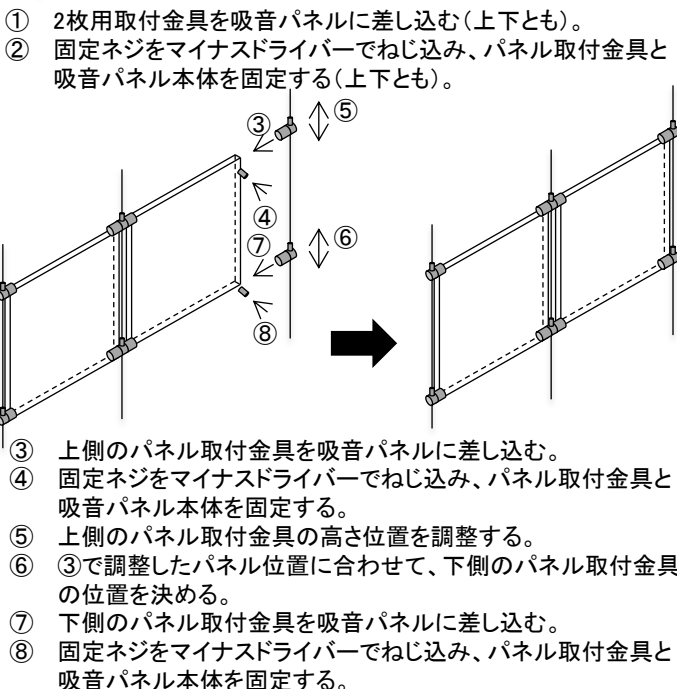
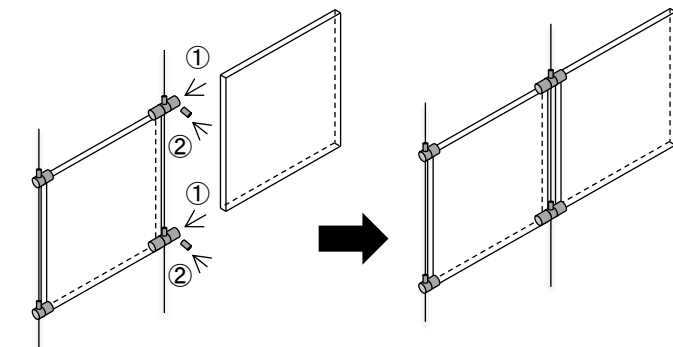


図はW3×H4の場合を示しています。
W2×H4の場合は「☆」の付いた2個の金具を1枚用としてください。
① 吸音パネルの4角に合わせてパネル取付金具を取り付け。
② 固定ネジを表からマイナスドライバーでねじ込み、パネル取付金具と吸音パネル本体を固定する。

パネル取付金具の操作方法 ※図は1枚用(2枚用も同様)



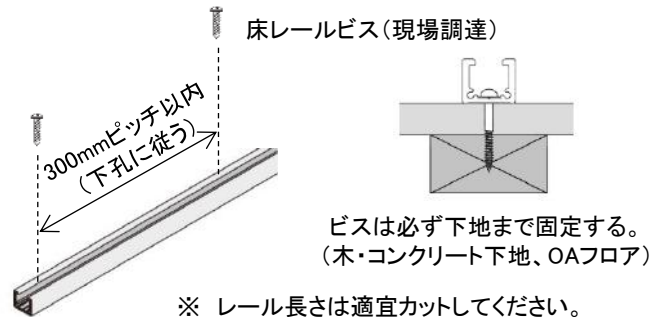
3.4.3 5～12枚目のパネル取り付け



上記の手順を繰り返し、5～12枚目のパネルを取り付けてください。

3.5 床レールの取り付け

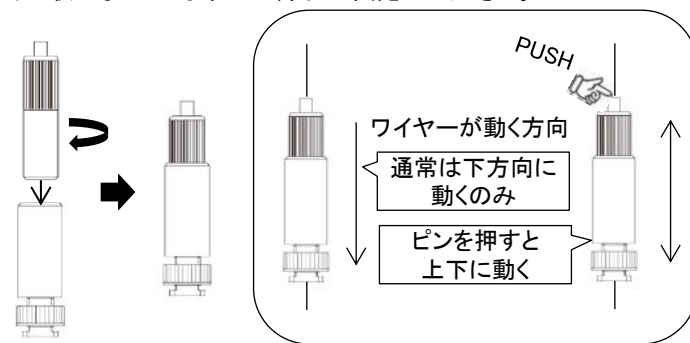
レールの位置を決め、エンドキャップを取り付けてから、ビスで床下地に300mmピッチで固定してください。
(レールに設けてある下孔に従ってください。)
OAフロアの場合もビス固定してください。その際、材質に応じビスを選定してください。
※ ビスが固定できない床には取り付けできません。



3.6 床アタッチメントの取り付け

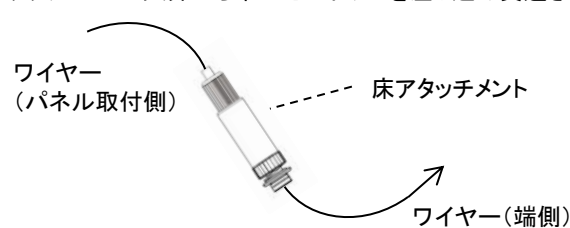
3.6.1 床アタッチメントの操作方法

床アタッチメントは上下部材に分かれています。
ネジ状になっていますので、回して固定してください。



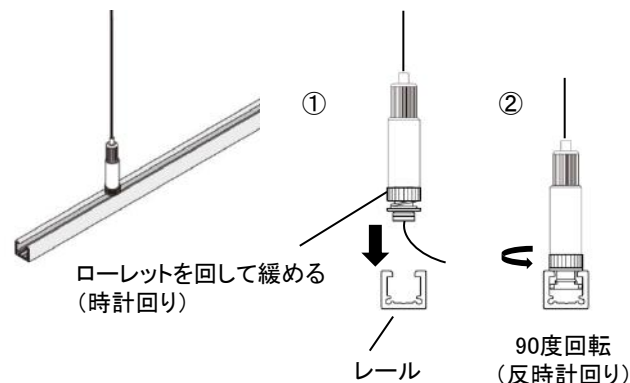
3.6.2 床アタッチメントにワイヤー取り付け

床アタッチメントに天井から吊ったワイヤーを差し込み貫通させます。



3.6.3 床アタッチメントを床レールに取り付け

床アタッチメントを床レールに取り付けます。

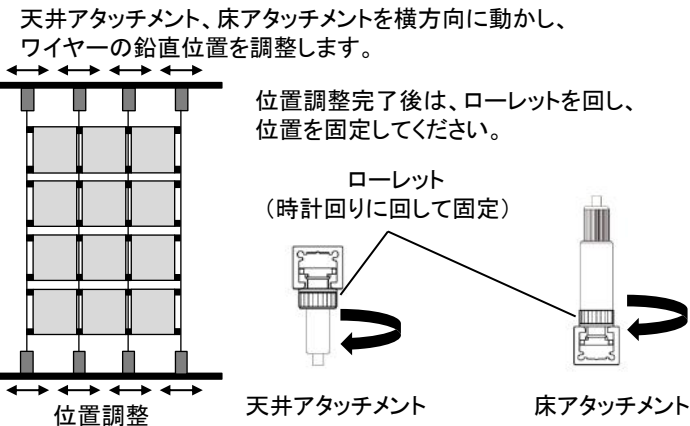


- ① 金具のローレット部をゆるめて、レールの溝に差し込み押し上げます。
- ② 金具を押し上げたまま、90度回転させるとレールが金具にはまり、位置が固定されます。

※ 余ったワイヤーはレールの中に入れてください。

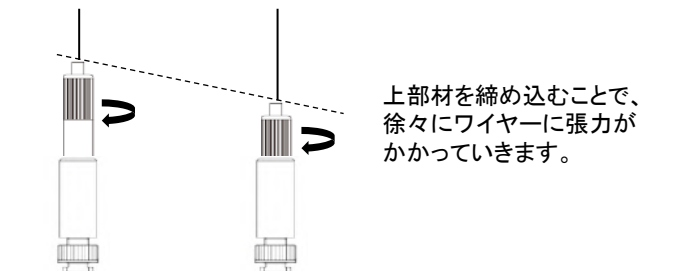
3.7 位置調整とワイヤー張力調整

3.7.1 位置調整



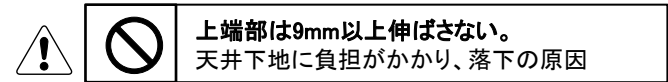
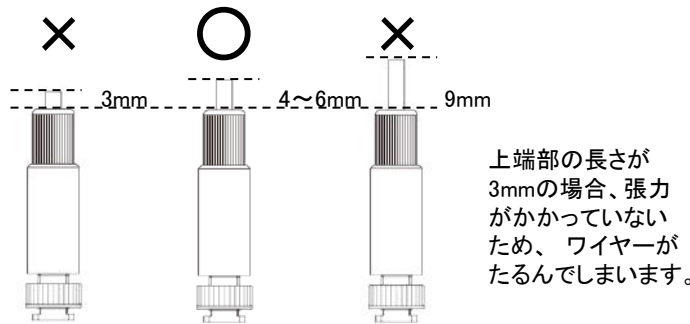
3.7.2 ワイヤーの張力調整

床アタッチメントを使用して、ワイヤーの張力を調整します。ワイヤーを手で差し込んだ後、上部材を締めて張力を加えます。



張力の目安

上部材上端部の長さが4～6mmになるよう調整してください。(上端部の中にはばねが入っており、張力がかかると伸びます。)



取扱説明書

4. お手入れ

4.1 清掃方法

表面のお手入れは次の方法でおこなってください。

日常のお手入れをするとき	柔らかい乾いた布で軽く拭く
汚れがひどいとき	固く絞った柔らかい布で拭く
上記の方法でも 汚れが落ちないとき	中性洗剤を含ませた、 固く絞った柔らかい布で拭く

4.2 日常点検と対策

下記項目については、ご使用者様にて定期的に確認し、必要に応じ対策してください。

点検項目	対策
レールがたわんだり、 浮いたりしていないか	下地にビスが効いているか確認 必要に応じビスを増し打ち

点検項目	対策
アタッチメントがレールから 外れていないか	レールにしっかり固定する (3.2、3.6.3参照)
ワイヤーがたるんでいる	床アタッチメント側でワイヤーを 調整しなおす (操作方法は3.6.3、3.7.2参照)
ワイヤーが切れていたり、切れ 掛かっていたりしないか	新しいワイヤーに交換
パネルが若干反る	パネル取付金具の位置を調整 (操作方法は3.4.1参照)

5. 保証

製品到着後は速やかに、製品不具合がないか確認してください。

DAIKEN製品の品質保証について	
対象製品	OFF TONE クリアパネル
保証事項	【保証箇所】 吸音パネル本体、取付金具 【保証内容】 外観上の著しい変形・変質、 パネルの脱落が無いこと 通常的环境下で、弊社の取付・取扱説明書に準じた 正常な取付け・使用がなされている状態(前提条件) で、上記事項を保証します。なお、本内容は日本国 内においてのみ有効です。
保証期間	取付完了後より1年間 保証期間とは、弊社製品の施工完了後に生じた弊 社の責任に起因する製品の不具合を、無料で処置 する期間としております。
免責事項	製品の不具合原因が下の1～13のような場合には、 保証期間内であっても対象外になります。

1. 取付説明書に記載された方法以外の取付内容に起因する不具合
2. 自然現象・周辺環境等(※1)の不可抗力に起因する結露、腐食、反り、割れまたはその他不具合
3. 室内であっても部屋内外の温度差が著しく違う部位に取り付けられたことによる隙間・反り・キシミ音などの不具合
4. 極端に乾湿を繰り返したり、著しく高温・多湿となる部位に取り付けられたことに起因する不具合
5. 建物自体の変形、入居後における増改築や改修等に起因する不具合
6. 不適切な使用または維持管理等に起因する不具合
7. 取扱説明書記載事項から逸脱した使用に伴う、消耗、磨耗、破損、変形などによる不具合
8. 経時変化による通常一般的当該保証対象品の変褪色、汚れ、さび、かび、劣化磨耗などの不具合
9. 用途外に使用された場合の故障および損害(例えば、一般家庭用を業務用に、屋内用を屋外に使用された場合等)
10. 犬・猫・鳥・鼠などの小動物の害に起因する不具合やキウイムシなどの虫害に起因する不具合
11. 仕上げ面のキズなどの不具合で梱包開封時に申し入れがなかった場合
12. 製造時に実用化されていた技術では予測することが不可能な事象に起因する場合
13. その他当該等の不具合の発生が弊社の責によらない場合

※1 火災・地震・水害・落雷などの天災地変や公害・塩害・ガス害や、異常な高温・低温・多湿・過乾燥などの周辺環境

大建工業株式会社

製品に関するお問い合わせは
サウンドセンター 東京 03-6271-7785 大阪 06-6205-7245
【受付時間 平日9:00～17:00】
(土・日・祝日・年末年始・お盆はお休みとなります。)